

## 防ダニ性試験のあれこれ～評価項目と対象アイテム～



住環境の変化により年間を通し適度な温度や湿度環境を保ち、人間にとって快適な生活を過ごすことが出来るようになる一方で、ダニにとっても過ごしやすい環境であることから、ダニ対策は重要で、様々な防ダニ製品が販売されています。

今回はダニに関わる様々な試験方法及び対象アイテムによる違いをご紹介します。

防ダニ試験の注意事項として、「評価項目」と「対象アイテム(生地状やわた状等)」によって実施する試験方法が異なります。詳細は各評価項目をご参照ください。



寄せ付けないポー!

### ダニを寄せ付けない!

#### ☑ 忌避試験 (JIS L 1920)

概要: 試料の周囲にダニを設置し、規定時間後にダニがどれだけ試料側に移動しているか

#### 【侵入阻止法】

対象: 布団側地、シーツ・カバー類、カーペットなど

#### 【ガラス管法(A法・B法)】

対象: わた、羽毛など

ここは通さないケン!!

### ダニを通さない!

#### ☑ 通過防止試験 (JIS L 1920)

概要: ダニが生地の隙間をどれだけ通過するか  
対象: 布団側地、シーツ・カバー類など



大人しくしてるのよ~

### ダニを増やさない!

#### ☑ 増殖抑制試験 (JIS L 1920)

概要: 試料に一定数のダニをのせ、規定週数後(最大8週間)ダニがどれだけ増えているか

#### 【A法】

対象: 布団側地、シーツ・カバー類、カーペットなど

#### 【B法】

対象: わた

これで快適に過ごせるかしら

繊維製品上の  
ダニ由来タンパク質を減らす!

#### ☑ 花粉・ダニ等由来タンパク質の 低減活性評価試験 (ISO 4333)

概要: 接種したダニ等に由来するタンパク質がどれだけ減少しやすいか

対象: 織物、編物、不織布、繊維、糸、紐などを含む繊維製品

\*アレルギーの発症を防ぐ、治療の促進、あるいはアレルギー症状の緩和や軽減。改善に繋がるデータではありません。



## インテリアファブリックス性能評価協議会 防ダニ加工マーク

対象アイテム	評価試験項目	試験方法	耐久処理必須項目	
カーペット	忌避試験	侵入阻止法	加熱	
	増殖抑制試験	A法	加熱	
布団	中わた	忌避試験	ガラス管法	加熱
	側地	増殖抑制試験	B法	加熱
シーツ・カバー類	忌避試験	侵入阻止法	加熱・UV	
	忌避試験	侵入阻止法	加熱・UV・洗濯	



インテリアファブリックス性能評価協議会では、防ダニ性能に関するマーク制度を運用しております。基準値は、**忌避効果**または**増殖抑制効果**において、各種耐久試験処理後の効果が50%以上と定められています。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

東京機能性試験センター 梅田/小林 | TEL:03-5669-1380 / FAX:03-5669-1381

大阪機能性試験センター 千代延/田原 | TEL:06-6577-0157 / FAX:06-6577-0160